

第3回電気系高大連携協議会

■日時:2008年10月8日(水)14:00~16:00

■場所:宮崎大学工学部 大会議室 (A棟2階)

1. 開会行事 14:00-14:20 進行 迫田

(1) 学科長挨拶 :高大連携の重要性(JST 理数系教育向上プログラム等の説明含む)

(2) 自己紹介および出席確認

(工業高校) 敬称略

延岡工業: 児玉, 日向工業: 山本
佐土原 : 瀬戸口, 小林工・秀峰: 山崎
都城工 : 渡邊, 日南工: 新地
宮崎工 : 東, 工業部会事務局: 奥野

(宮崎大学)

横田, 村尾, 大坪, 窪寺, 青山, 淡野, 迫田, 穂高, 田村, 長田

2. 協議 14:20 - 16:00 進行:奥野, 迫田

①教員免許更新制度に対する宮崎大学の準備状況

全学的には準備委員会等を立ち上げて、来年度1000名程度受け入れる体制・準備をしている。

受講申込:4-5月, 事前アンケート, 6月に受講者名簿とシラバスを完備する。

7月及び9月に全体の2割を、8月に8割を受け入れ・実施する。

②JST理数系教員指導力向上研修事業実施報告 (大:穂高)

来年度以降はHP等でもっとPRしたらどうかとの意見がでた。また、電気系・機械系の学科は他にもあるので広くアナウンスして欲しい旨の要望があった。

③理数系教員指導力向上研修事業のテーマについて(大:穂高)

来年度は事前にアンケートを実施してテーマを募集することも考えることとなった。

④"ゆとり教育"を受けての小・中学校のカリキュラム変化と生徒・学生の学力変化について

(大:横田・迫田)(高:各高校)

高校では習熟度毎にクラス分けして対応しているところもある。また、補習授業や個人指導を各高校増やしているところのことであった。文字式や小学生レベルの問題もわからないという生徒が多くなってきているとのことであった。(小中学校の内容から復習が必要だとの意見)

⑤冬休み・春休み期間の生徒さんの体験入学の実施について (大:大坪)

11月下旬から12月上旬にかけて、受け入れ可能な研究室をお流しして希望者を募ることになった。

⑥出前講義について (大:大坪)

直接、学科の教員に相談してもらってもかまわないことを報告した。

⑦推薦入試についての説明と昨年度頂戴した課題に対する回答 (大:淡野)(高:各高校)

昨年度頂戴した課題に対する回答を行った。例えば、電気主任技術者資格試験の科目合格者等は、調査書に記入することが望ましいとのことを説明した。

また、各種スポーツの優秀者は調査書でプラスに働くと思われるが、そのみで合格に結びつけるのは現時点では困難であることを説明した。

⑧その他

数学統一試験でどの程度、宮大の学生が得点できるか質問があった。

3. 閉会の挨拶 奥野